

労働安全衛生の視点から夜勤・ 交替制勤務について 実践報告



獨協医科大学越谷病院

Koshigaya Hospital of Dokkyo Medical Univ.

多田則子

病院概要

- 病床数723床
- 看護体制7:1
- 臨床研修医研修施設
- 3次救命救急センター評価ランクA
- 災害拠点病院・がん診療拠点病院
- 在院日数12日

- 院内保育施設 24時間
- 短時間勤務制度あり
- 日勤常勤制度あり(独自)
- 平均年齢 31.7歳
- 既婚者27%
 - 有子者73%
 - 有子率1.9%
 - 未就学児42%
 - 就学児 31%
- 離職率11%



導入経緯

- 平成10年救命救急センター開設時
ICU & 救命救急センター後方病棟勤務看護師に導入
超急性期対応部署において実践可能か
導入条件： 12時間以上の勤務間隔あける
夜勤は2連続までとする
日勤12時間2連続までとする
連続勤務の場合は翌日休日とする
週40時間の実労働

ガイドラインは無く研究結果等を参考に独自の条件を策定

2交代勤務の導入目的

- 継続した看護を提供する
- 夜間の退出勤時のリスク減少
- 超過勤務時間の軽減
- 申し送りの短縮化

一般病棟への導入

- 外科系病棟で12時間勤務が可能か不安があった
- 勤務作成上の共通認識が持てるように学習会を実施
休暇の取り扱い・勤務パターン等
- プレ勤務表を作成
- 年末年始を使用しテスト勤務を実施

- 平成14年導入を決定

12時間日勤3名

4時間の夜勤時間

8時間日勤

12時間夜勤3名

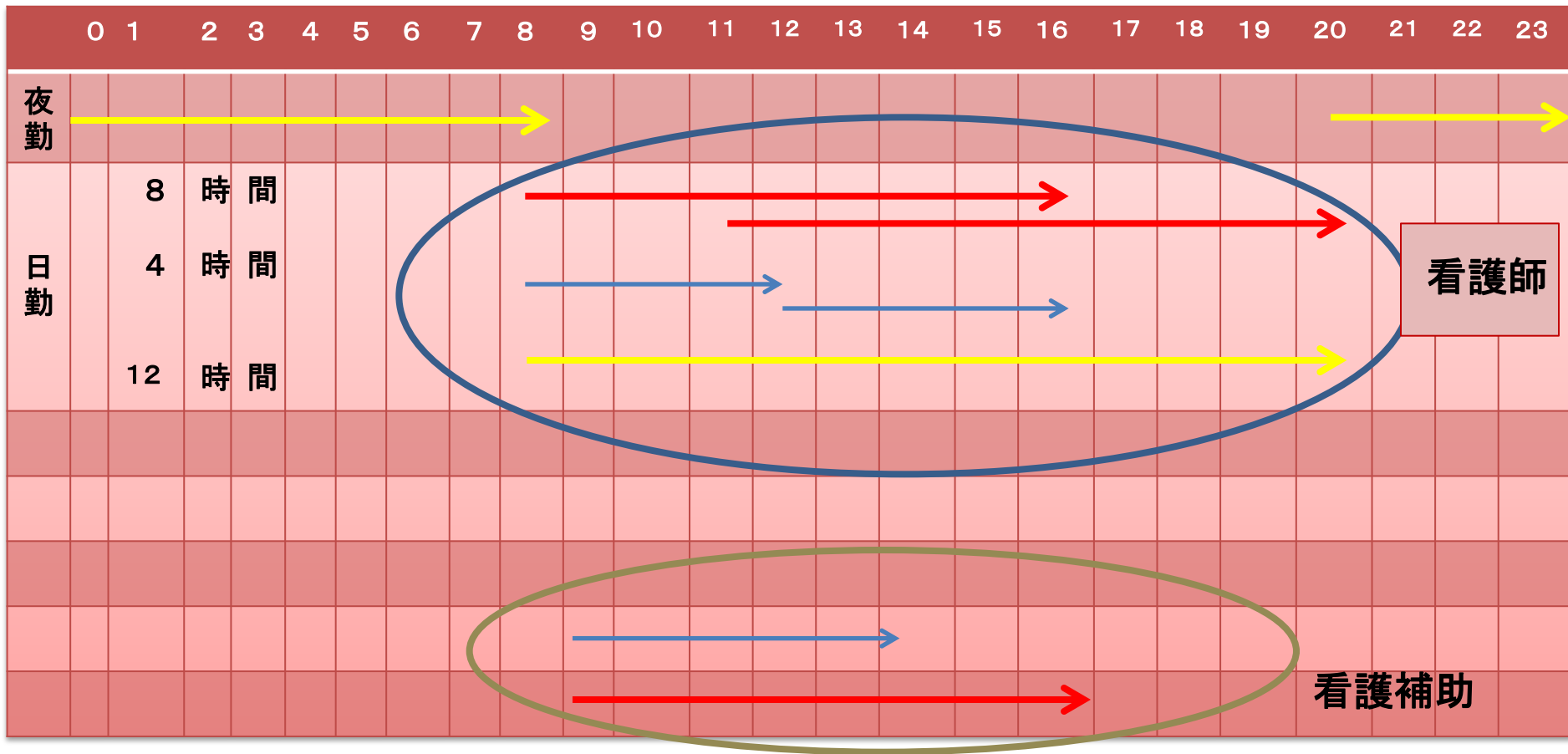
8時間の夜勤

72時間夜勤時間を維持

勤務時間

	日勤	夜勤
勤務時間 12時間	8:30-20:45	20:30-8:45
8時間	8:30-16:40 12:30-20:40	
4時間	8:30-12:40 12:30-16:40	

勤務シフト時間



1 月	2 火	3 水	4 木	5 金	6 土	7 日
日	夜	明	夜	明	休	休
8:30-20:45	20:30ー	8:45	20:45ー	8:45		



24時間



36時間

月	火	水	木	金	土	日
明	日	休	日	日	休	休
日	休	日	休	8	夜	明
日	夜	明	夜	明	休	休
明	休	休	日	夜	明	夜
8	日	夜	明	休	日	日
休	夜	明	8	日	夜	明

実労働週40時間

4週8休

年間休日数 135日

年間勤務時間 12212時間

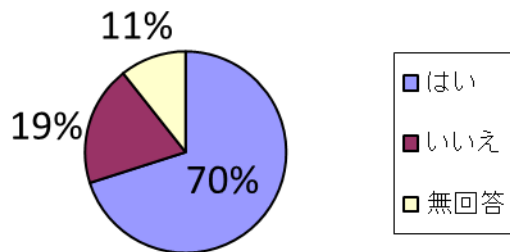
12時間勤務に関するアンケート

- 夜勤開始時間の妥当性
- 夜勤回数
- 夜勤人数
- 夜勤帯の休憩時間の取得
- 仮眠の取得状況
- 希望する休暇が取れるか
- 12時間勤務は働きやすいか
- 子育て期間中の勤務について
- 離職の要因となる項目について

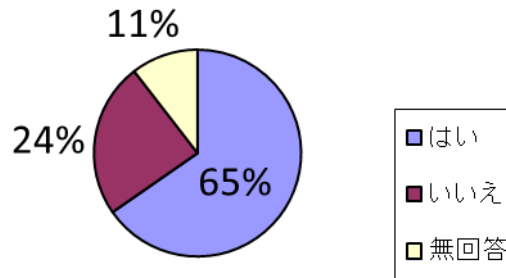
アンケート結果

- 12時間勤務は働きやすいか

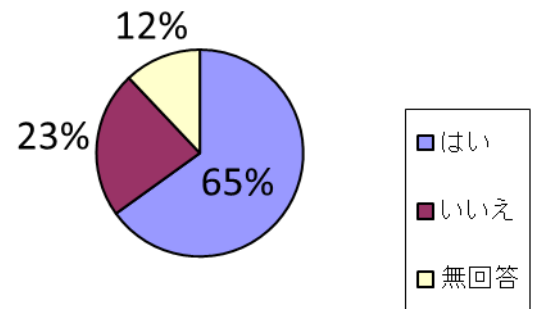
全体



既婚者

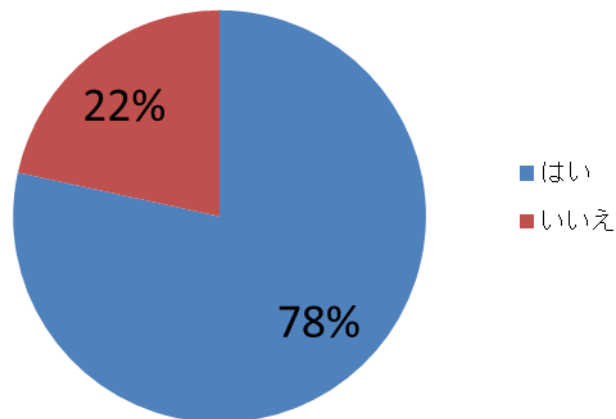


子育て中の母

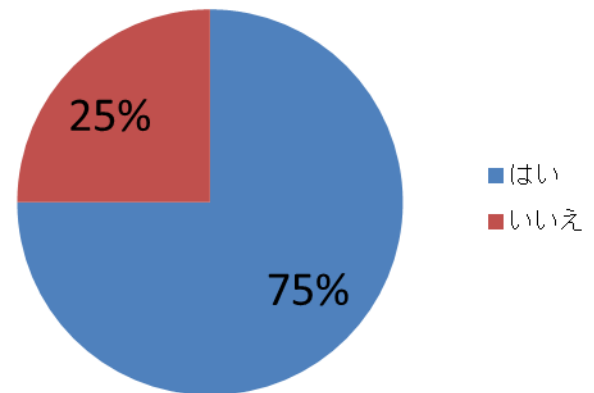


- 二交替勤務は働きやすいか

全体

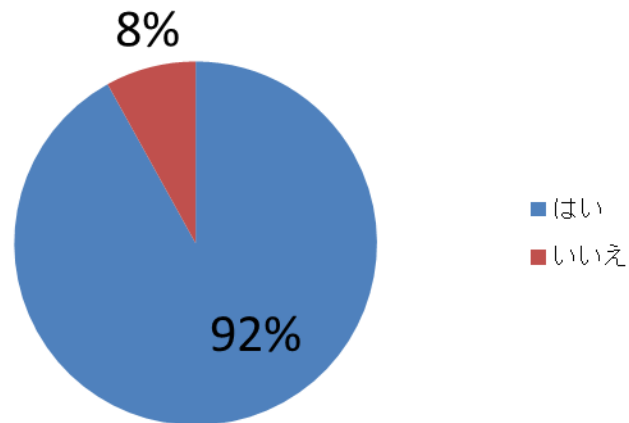


子育て中の母

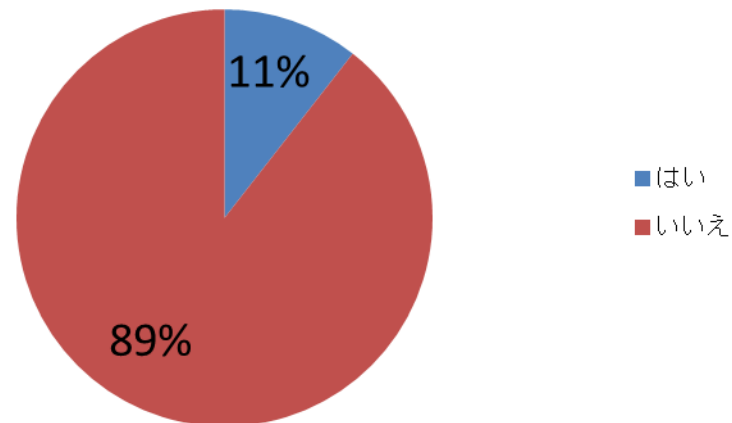


アンケート結果

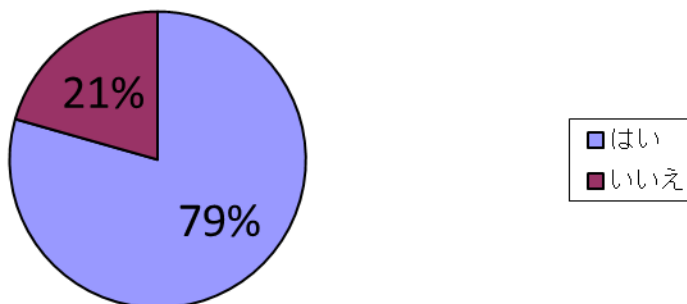
夜勤の時間帯は妥当ですか



夜勤の回数に不満はありますか



希望日に休みがとれていますか



改善の項目

- 交代制勤務を支える環境の整備

- 院内保育所の運用変更

- 看護職の負担軽減と時間外勤務の削減

- 他職種との役割分担、看護補助者の増員
業務改善、時間外勤務の削減

- 勤務表作成手順の見直し

- WLBの視点

- 勤務間隔→リフレッシュできる勤務シフト

- ・働く環境女性医師支援センターと連携
病後児保育の体制構築

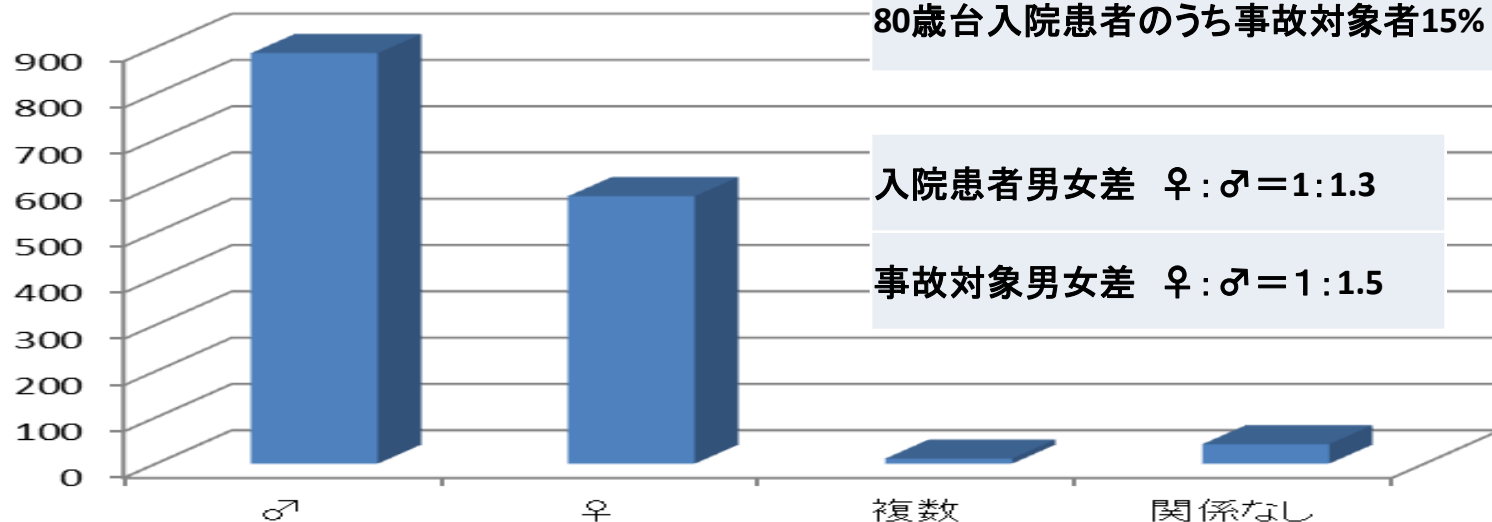
看護師離職率と超勤

	2007年 19年	2008年 20年	2009年 21年	2010年 22年	2011年 23年	2012年 24年
常勤看護職員 離職率 (全国) %	12. 6	11. 9	11. 2	11. 0	10. 9	
当院離職	18.4	17.3	17.3	10.6	10.5	11.3
超勤時間 平均	4:25	7:27	4:37	6:29	4:37	4:00

患者分布

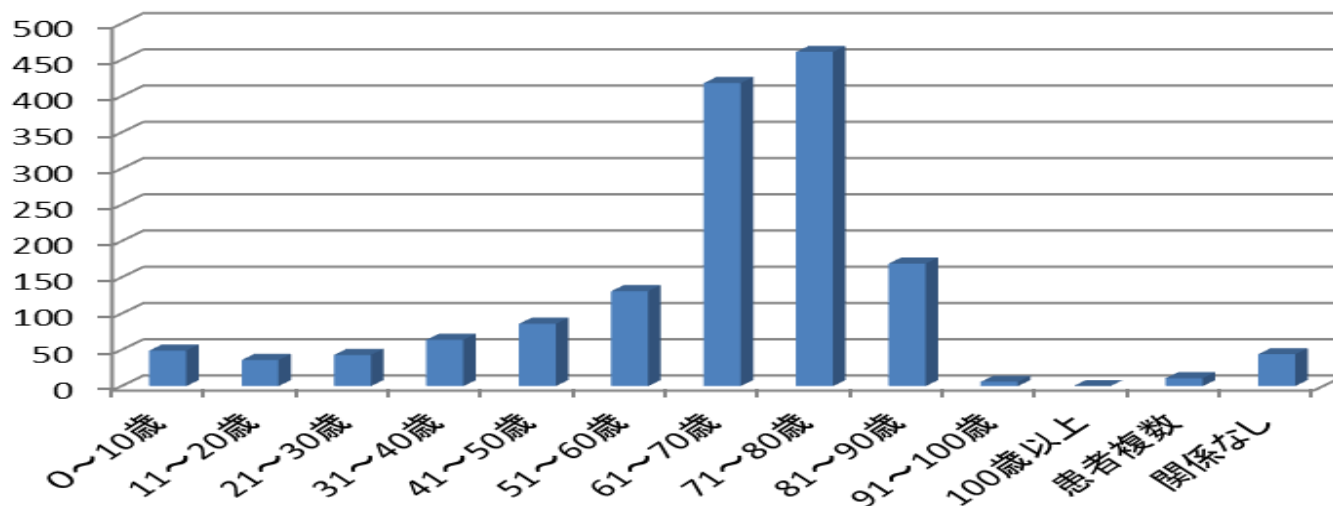
70歳台入院患者のうち事故対象者13%

80歳台入院患者のうち事故対象者15%



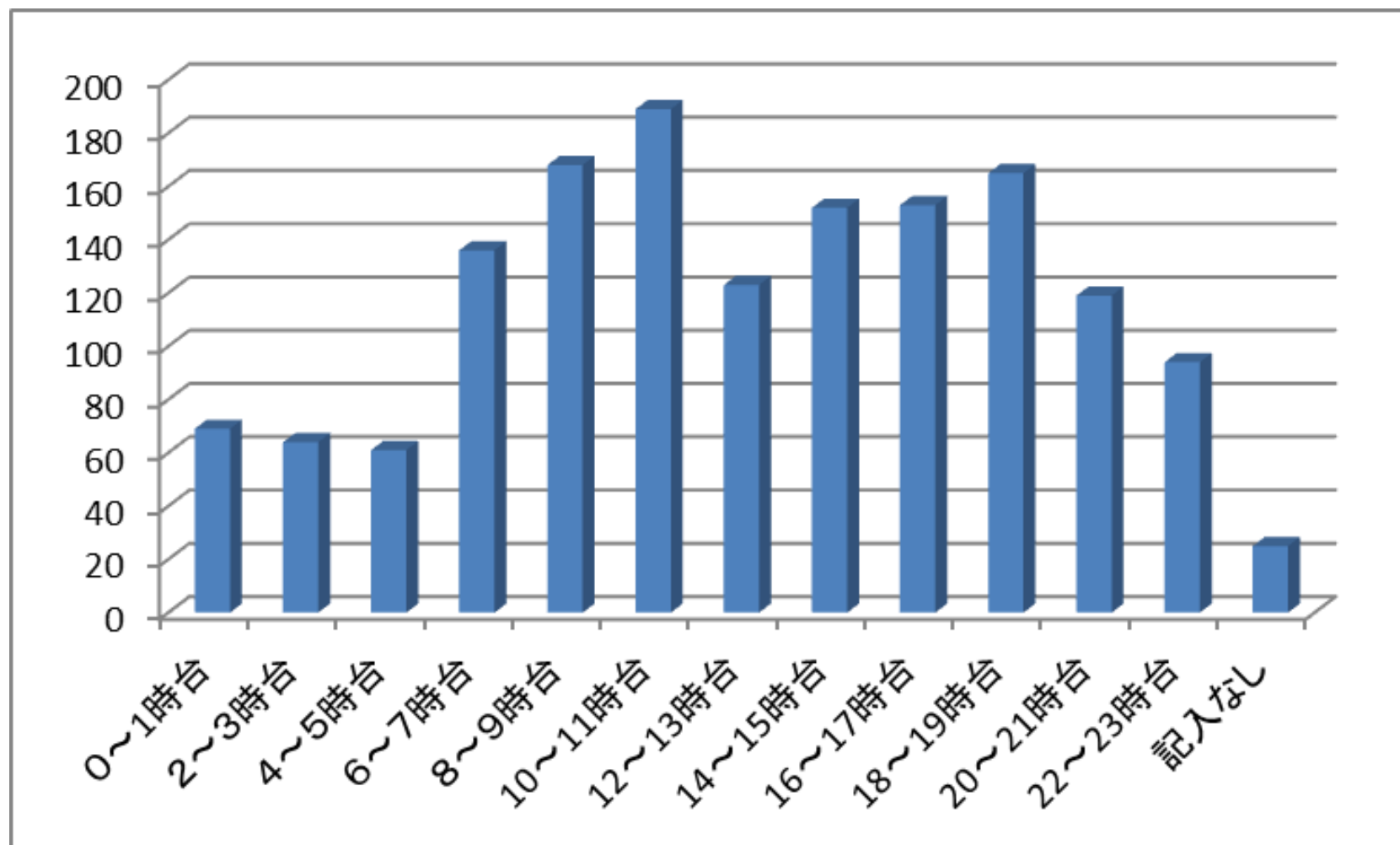
入院患者男女差 女 : 男 = 1 : 1.3

事故対象男女差 女 : 男 = 1 : 1.5



事故発生時刻別

平成24年4－25年3



夜勤勤務の教育取組

- 教育センターにおける卒後教育検討において
看護基礎教育
8年一貫教育をテーマに検討中
働くということ
夜勤勤務について
- 管理者研修
労基法
夜勤勤務の評価
(日本看護協会からのガイドライン12項目)

獨協医大3病院教育システム

医科大学と3病院が連携し 臨床に強い実践力のある看護師育成

獨協医大として社会に通じる一人前の看護師の
育成を目指します

レベル4

レベル3

レベル2

レベル1

獨協医大日光医療センター

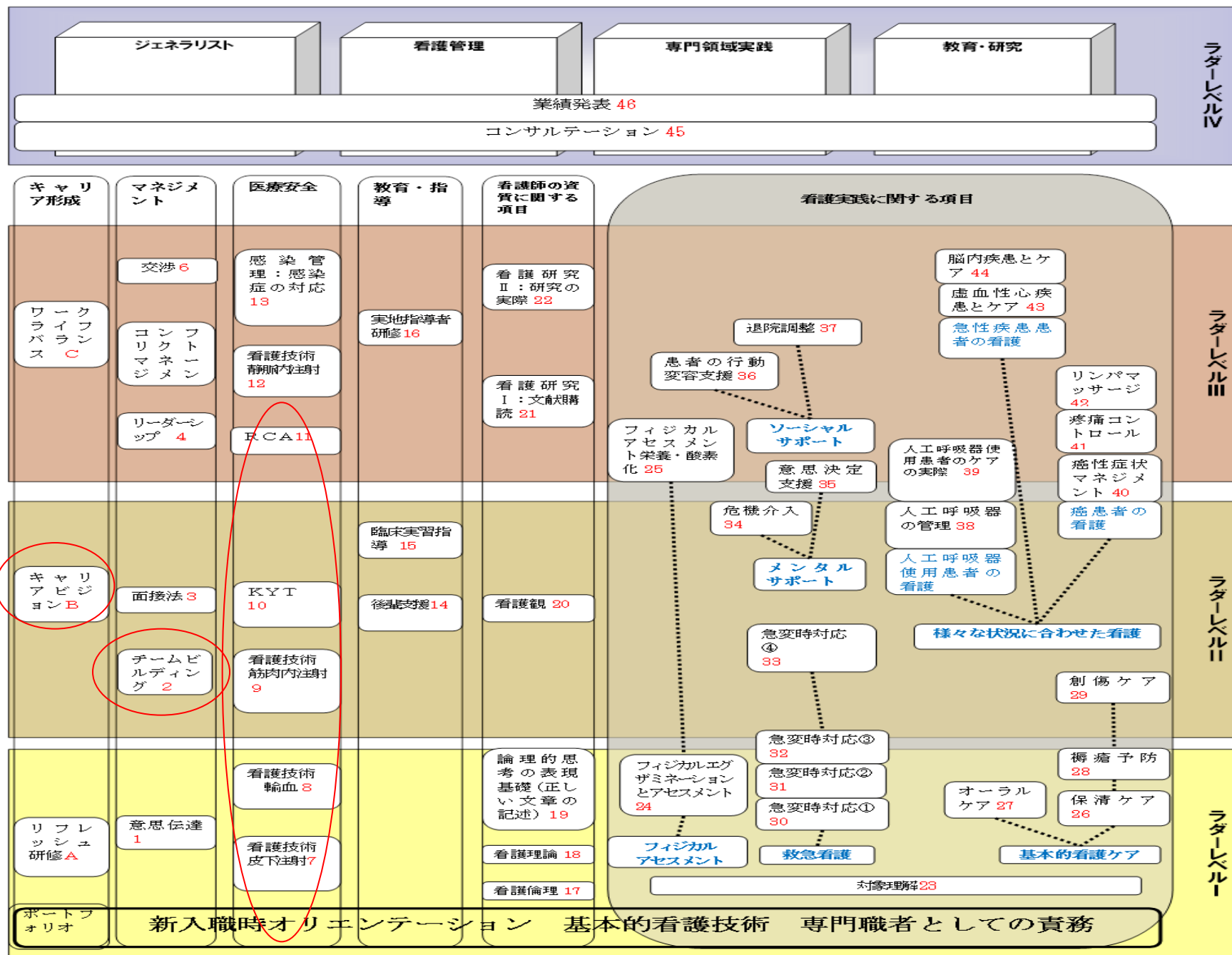


獨協医大病院



獨協医大越谷病院





社会人基礎力

<3つの能力／12の能力要素>

前に踏み出す力（アクション）

～一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力～



主体性

物事に進んで取り組む力

働きかけ力

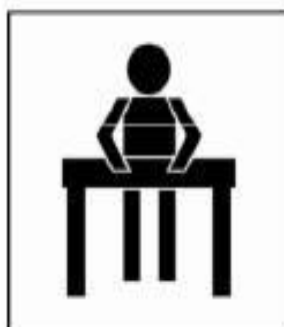
他人に働きかけ巻き込む力

実行力

目的を設定し確実に行動する力

考え抜く力（シンキング）

～疑問を持ち、考え抜く力～



課題発見力

現状を分析し目的や課題を明らかにする力

計画力

課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力

創造力

新しい価値を生み出す力

チームで働く力（チームワーク）

～多様な人々とともに、目標に向けて協力する力～



発信力

自分の意見をわかりやすく伝える力

傾聴力

相手の意見を丁寧に聴く力

柔軟性

意見の違いや立場の違いを理解する力

状況把握力

自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力

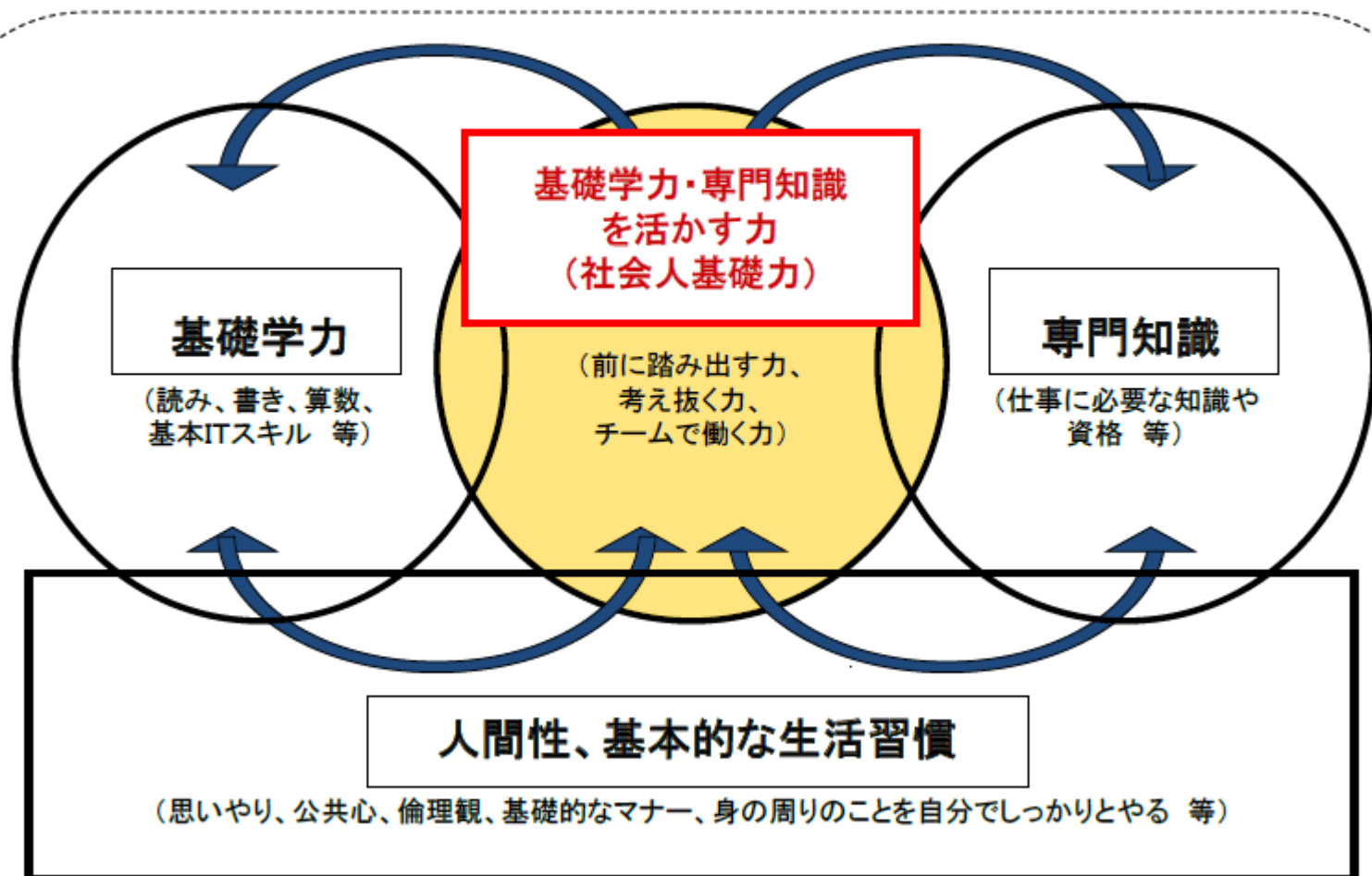
規律性

社会のルールや人との約束を守る力

ストレスコントロール力

ストレスの発生源に対応する力

<能力の全体像>



夜勤・交代制勤務の勤務編成の基準案(2012年3月)

項目	具体的内容
時間間隔	☒ 11時間以上の間隔をあける
勤務の拘束時間	☒ 拘束時間は13時間以内とする
夜勤回数	☒ 3交代勤務では8回以内を基本としそれ以外の交代勤務では労働時間に応じた回数とする
連続の夜勤回数	☒ 2連続(2回)までとする
連続勤務日数	☒ 5日以内とする
休憩時間	☒ 夜勤の途中で1時間以上、日勤時は労働時間の長さで労働負荷に応じた時間数を確保する
夜勤時の仮眠	☐
夜勤後の休息 (休日を含む)	☒ 1回の夜勤後は概ね24時間以上、2回連続夜勤の2回目の夜勤後には概ね48時間以上を確保する
週末の連続休日	☐ 少なくとも1ヶ月に1回は土曜。日曜ともに前後に夜勤のない休日をつくる
交代の方向性	☒ 正循環の交代周期とする
早出の始業時刻	☒ 7時より前は避ける

課題

- 働く環境サポート
- 仮眠時間と休憩の十分な確保
- 仮眠スペースの確保
- 研修、会議の持ち方・参加率
- 定刻終業



ご清聴
ありがとうございました